

250名という限られた観客を前に披露された
超至近距離なプレミアムショー！

【SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU” ～ウルフルズ～】



日本最大の音楽専門チャンネルスペースシャワーTVは、“あなたの側で、生きてる音楽。”をコンセプトに、トップミュージシャンと送るプレミアムライブ番組『SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU”』の公開収録を4月22日(火)に実施致しました。

今回登場したミュージシャンは、四年半ぶり、待望の復活を果たした日本を代表するワンダフルロックバンド、ウルフルズ！！

メンバーにとっても「久しぶり」というライブハウスにて、250名という限られたお客さんを前に、パワフル＆ソウルフルな唯一無二のバンドサウンドを披露しました。さらに会場となった渋谷WWWには、この日限定でフロアに花道が登場！どの位置にいても手が届きそうな程の至近距離で披露されたライブに、場内のボルテージは常に最高潮、超プレミアムな時間となりました。

詳しくは次ページのライブレポートをご覧ください。

なお、こちらのライブの様子は、5月24日(土)21:00からスペースシャワーTVにて、60分の特別番組としてオンエア致します。つきましては情報掲載の程、ご検討頂けますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

【番組概要】

- ◆ 番組タイトル：SPACE SHOWER TV “LIVE with YOU” ～ウルフルズ～
- ◆ 出演：ウルフルズ
- ◆ 放送日時：
 - 初回放送 5月24日(土) 21:00～22:00
 - リピート放送 5/29(木) 20:00～、6月予定
- ◆ 番組詳細：<http://www.spaceshowertv.com/lwy/>

【公開収録ライブ概要】

- ◆ 収録日：4月22日(火)
- ◆ 収録場所：渋谷www
- ◆ 観覧人数：男女250名(完全招待制)



“あなたの側で、生きてる音楽。”をコンセプトに掲げ、スペースシャワーTVが、日本を代表するアーティストともに作り上げるプレミアムライブ番組『SPACE SHOWER TV“LIVE with YOU”』。第8弾となる今回の出演アーティストは、今年2月、実に4年半ぶりの復活を果たしたウルフルズだ。

会場となった渋谷WWWのフロアには、抽選で選ばれた250名の幸運なオーディエンスが開演前から熱気を充満させていた。

ファンにはお馴染みのSEであるジェームス・ブラウンの「Cross Fring」が会場に流れると、オーディエンスから爆発的な大歓声上がる。サポートキーボーディスト・浦清英を引き連れてステージに現れたウルフルズの4人——トータス松本、ウルフルケイスケ、ジョンB、サンコンJr.が定位置に付くと、あらためてライブハウスサイズで彼らのライブを体感できることの貴重さを実感する。そして、ワウが効いた“あのギターリフ”を皮切りに1曲目に鳴らされたのは「ガッツだぜ！！」だ。まるで、活動休止の空白期間などなかったかのような熱量をもって国民的ディスコロックナンバーをプレイするバンドと、踊りながら口ずさむオーディエンス。曲が終わると、フロアのあちこちから「ヤバい！」という声が上がっていた。さらに、続けざまに鳴らされたのが「バンザイ〜好きでよかった〜」なのだからもう、たまらない。最初のMCでトータスが口を開く。

「今晚は！ ウルフルズで〜す！ 懐かしいな、渋谷でライブ。番組収録とはいえ、ライブやから。僕らも楽しむので、みんなも楽しんで。みんなもいい顔をカメラに撮ってもらってください。よろしく！」

そのまま復活宣言と同時に配信リリースされた痛快なロックンロールナンバー「どうでもよすぎ」を前のめりに転がしていく。最新のウルフルズはこんなにもフレッシュかつダイナミックであることを、まざまざと見せつけてくれる。「かわいいひと」を挟んで披露されたのは、5月21日にリリースされる6年半ぶり、12枚目のオリジナルアルバム『ONE MIND』に収録される「ブヤカチャー！」。ウルフルズにとっての新たなテーマソングとしても捉えられるこの「ブヤカチャー！」にある無敵感しかり、ヒーローとは何かという疑問を感動的なロックソングに昇華した「ヒーロー」しかり、「これぞウルフルズ！」というど真ん中のメロディとグルーブに彩られた「あーだこーだそーだ！」しかり、新曲群が本当にどれも素晴らしい。トータスが「一緒にスタジオに入って、あーだこーだやってると、メンバーの心の中にあるウルフルズが自然と集まって1つになっていくんよ。『ONE MIND』にはそうやってできた選りすぐりの12曲が入ってます」と語れば、ケイスケが「新しいけど、僕らっばい」と言い、ジョンBが「新しいけど、ウルフルズ」と続け、サンコンが「間違いなく今のウルフルズですね」と締める。そんな自信作が完成したからこそ、この日のライブは代表曲と新曲がどこまでも幸福な響きを宿して連なるものとなった。

本編ラスト「ええねん」のエネルギッシュな高揚感。アンコールを求めるフロアの“A・A・Pコール”。そして、大ラス「いい女」の淀みなき笑いと多幸感。やはり日本にはウルフルズの音楽、ウルフルズのヒューマニズムが必要だ——。そんなことを強く思った全11曲だった。

なおこの日の模様は5月24日21:00からスペースシャワーTVにて、60分にわたりオンエアされる。この貴重なライブの記録をお見逃しなく。

(撮影:辻徹也/テキスト:三宅正一)

<セットリスト>

- 01.ガッツだぜ！！
- 02.バンザイ〜好きでよかった〜
- 03.どうでもよすぎ
- 04.かわいいひと
- 05.ブヤカチャー！
- 06.ワルツ！
- 07.ヒーロー
- 08.あーだこーだそーだ！
- 09.愛がなくちゃ
- 10.ええねん
- EN.いい女



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツプロデュース本部コンテンツプロモーション部
TEL: 03-3585-3544 FAX: 03-3585-3215 担当: 中澤 (knakazawa@spaceshower.net)

スペースシャワーTVは全国のケーブルテレビ、スカパー / などでご覧いただける、日本最大の音楽専門チャンネルです。